

平成 27 年 12 月 3 日

普通列車の車内において点検扉が落下した事象について

本日 (12/3) 18 時 11 分頃、室蘭線 沼ノ端～苫小牧間を走行中の札幌 17 時 02 分発 苫小牧行き 普通列車の車内において、点検扉が落下しました。

なお、この事象によるけが人はいません。

原因については、点検扉を取り付けていたナットが緩んだためです。

[場 所] 札幌 17 時 02 分発 苫小牧行き 普通列車 (3 両編成)
最後部車両の運転席と客室の仕切り部分
※定員 435 名、乗車 約 190 名

[落 下 物] 点検扉
[大 き さ] 横 約 60cm×縦 約 30cm
[重 さ] 約 600g
[材 質] アルミ製

【参 考】



※同型車両